

## 経営情報化研修

～経営に役立つ情報化手順を実践的に習得～

研修の目的	経営戦略の策定からベンダー選定までの経営情報化の手順とポイントを習得する。
研修の特徴	講義と事例をベースにし、小グループでの演習方式である。異なる経験の参加者とディスカッションでき、お互いの経営情報化の悩みを理解でき、そのディスカッションから気付きが得られる。
研修の期間	3日間(6時間/日)
研修カリキュラム	一日目:経営戦略企画 ① 社長の思いと経営目標の明確化。 ② SWOT分析。 ③ 事業機会と事業脅威の分析。  二日目:経営戦略企画 ① 経営課題の抽出。 ② 経営課題関連図作成。 ③ 主要成功要因の抽出とアクションプラン立案。  三日目:経営戦略企画、IT戦略策定 ① 経営戦略企画書作成。 ② 情報化成熟度の現状把握と目標設定。 ③ 情報化アクションプランと情報化企画書作成。
研修の対象者	経営者、管理者 情報企画部門
研修講師	松浦 薫(まつうら かおる) ITマネジメント・サポート協同組合 副理事長  情報システム開発会社のプロジェクト管理責任者を経験 情報システム会社のプロジェクト管理者研修講師 顧客企業の経営及び情報化を指導